

特定非営利活動法人北海道職人義塾大学校のノウハウ移転事業について

1. 事業モデル名：異業種ものづくり職人による産業体験型観光移転促進事業

2. 事業者の概要

補助事業者名：特定非営利活動法人 北海道職人義塾大学校

所在地：北海道小樽市

取り組んでる社会的課題：職人業の後継者不足や新規事業への参入などモノづくりをめぐる様々な課題克服及び小樽観光のリピーター需要に応えるための新たな観光コンテンツの創出

課題への取組：異業種の職人によるモノづくり工程を体験プログラム化した製作体験の実施（主に小中学校向け）など。

3. 事業モデルの革新的な点・成功の秘訣：異業種職人が相互に開発・改良した製作体験プログラムを実施することで、職人が観光業へ新規参入する路をつくと共に、若者や中高年者が職人業の後継者を志すきっかけを創り、かつ北海道観光客数の9割を占めるリピーター観光客に対する新規の体験型観光コンテンツとして成長させたこと

4. 移転先：選定理由

- ①室蘭手業の会（北海道室蘭市）：製鉄業を中心とした特色ある産業構造特性を活かした地域活性化の要望がある
- ②苫小牧技能士会（北海道苫小牧市）：観光資源が他地域に比べて少ないことから産業体験型観光への関心が高い
- ③異業種団体ひょうたん（北海道函館市）：観光都市であり新規体験型観光コンテンツの需要が大きい
- ④夕張リゾート他（北海道夕張市）：新規観光コンテンツを渴望している



砂型鑄造
錫のアクセサリ

金箔塗り
箸と箸置き



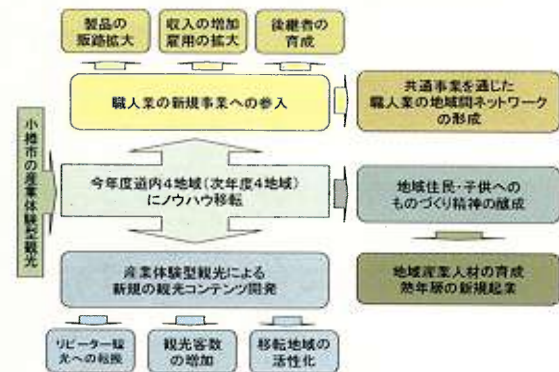
真鍮製の椀



実施されている製作体験
プログラム例



鍛造職人が小学生に
真鍮製椀の作成を指導



産業体験型観光ノウハウ移転事業
が目指すロードマップ